

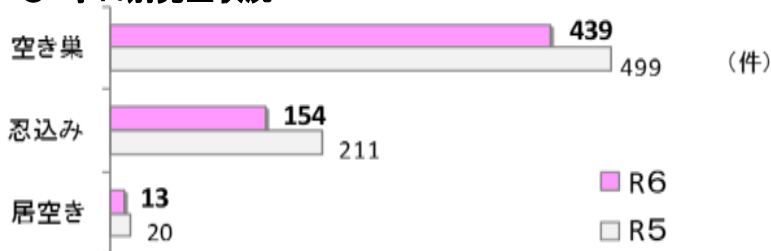


いばらき防犯ファイル R6 No.37

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和6年7月末 606件(前年比-124件)

● 手口別発生状況



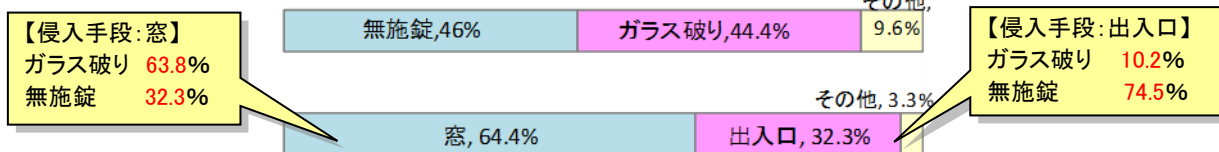
※【住宅侵入窃盗】

空き巣： 家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと
 忍込み： 夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと
 居空き： 家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

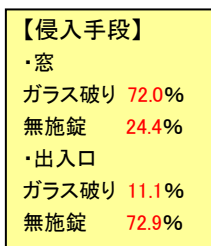
※ 住宅侵入窃盗の人口10万人当たりの認知件数(犯罪率)は、21.5件で全国ワースト(2位 群馬県 19.7件)となっています。

● 特徴

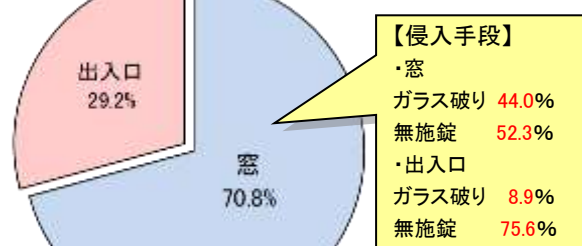
【侵入手段・箇所】



◆ 空き巣



◆ 忍込み



防犯メモ



窓の3割強、出入口の7割強が無施錠の状態です。外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。また、在宅中も鍵を掛ける習慣を付けましょう。

泥棒は、侵入に時間がかかるのを嫌がります。窓ガラスには**防犯フィルム**、サッシには**補助錠**等の対策を施しましょう。

センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CPマーク」表示のあるドアや窓などを取り付けることも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention(防犯)の頭文字

